

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成20年度実績
業種	各種食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	沖縄県農業協同組合	売上高	0.00939	kg/千円	100.0	
2	株式会社キラヤ	売上高	0.02405	kg/千円	100.0	●店内の必要個所全てに食品廃棄物及びその他廃棄物の分別表を掲示。 ●社員には月に一回、食品廃棄物分別研修を実施。 ●年1回、再利用の委託先見学を実施。
3	株式会社ジョイフルサンショッピングプラザ	売上高	0.02950	kg/千円	100.0	
4	株式会社たいらや	売上高	0.03508	kg/千円	100.0	●財団法人有機質資源再生センター主催のシンポジウム及び、講習会等への参加、新任パート従業員等への教育。
5	株式会社ハピー	売上高	0.15659	kg/千円	100.0	
6	株式会社中央スーパー	売上高	0.04369	kg/千円	100.0	
7	株式会社北海道ジェイ・アール・フレッシュネス・リテール	売上高	0.02653	kg/千円	100.0	●札幌市環境事業公社と食品（生ゴミ）の再生利用（100%）に関する契約を締結している。
8	株式会社名鉄百貨店	売上高	0.01753	kg/千円	100.0	
9	三洋食品株式会社	売上高	0.45507	kg/千円	100.0	
10	生活協同組合コープとうきょう	売上高	0.01669	kg/千円	100.0	●総合マネジメントシステムに基づく教育を実施し、分別などの手順を新入職員などに継続して普及しています。
11	東北大学生活協同組合	売上高	0.00168	kg/千円	100.0	●単品管理の取組の強化で、不振商品と売れ筋商品の見極めを行い、計画数、発注数の精度向上に努めた。 ●また学内の催事、カリキュラムの把握に努め、発注数のコントロールをまめに行った。
12	株式会社フーズマーケットホック	売上高	0.03041	kg/千円	99.4	
13	株式会社エスマート	売上高	0.02702	kg/千円	98.8	
14	西山寛商事株式会社	売上高	0.02741	kg/千円	96.2	●店舗の必要箇所に食品廃棄物及びその他廃棄物の分別表を提示。 ●自社ブランドとしての特殊肥料と製造販売し、社員にも啓蒙を計っている。
15	株式会社三幸	売上高	0.07604	kg/千円	93.3	
16	生活協同組合さいたまコープ	売上高	0.00954	kg/千円	93.2	●総合マネジメントシステムに基づく教育を実施し、分別などの手順を新入職員などに継続して普及しています。
17	株式会社魚七	売上高	0.04524	kg/千円	87.4	
18	株式会社よしや	売上高	0.02581	kg/千円	85.6	●青果物堆肥製造。
19	株式会社カズン	売上高	0.01921	kg/千円	83.3	
20	株式会社サンマート和光	売上高	0.06834	kg/千円	81.9	
21	生活協同組合コープかながわ	売上高	0.01983	kg/千円	79.8	●CSR報告書で取り組み状況を公表した。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成20年度実績
業種	各種食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
22	福井県民生活協同組合	売上高	0.02215	kg/千円	79.8	●食品廃棄物を再生資源として処理した肥料等を、自生協が提携する産直生産者の畑で活用し、その商品を生協の店舗で販売するなどの取り組みを行っています。
23	生活協同組合ララコープ	売上高	0.00777	kg/千円	78.1	
24	生活協同組合コープながの	売上高	0.03867	kg/千円	76.8	●定期による教育訓練の実施。
25	株式会社セレクション	売上高	0.04039	kg/千円	75.7	
26	株式会社サンヨネ	売上高	0.01456	kg/千円	73.6	
27	生活協同組合ちばコープ	売上高	0.00325	kg/千円	71.4	●総合マネジメントシステムに基づく教育を実施し、分別・計量手順を新入職員などに継続して普及しています。
28	株式会社サンピュアー	売上高	0.02761	kg/千円	70.4	
29	株式会社東武宇都宮百貨店	売上高	0.01808	kg/千円	69.0	
30	株式会社ラルズ	売上高	0.04715	kg/千円	68.7	
31	株式会社東武百貨店	売上高	0.03050	kg/千円	66.8	●特定肥飼料等製造の委託先の処理施設見学・研修を実施。 ●食品廃棄物集積場にイラスト入りの分かり易く分別看板を設置。
32	株式会社マエダ	売上高	0.02425	kg/千円	65.2	●消費者に再生利用事業の取り組みをPRするために生ゴミで出来た有機肥料200gとその肥料で生産した野菜（ねぎ2束）を先着100名様にプレゼント企画を実施した。
33	株式会社丸江	売上高	0.03949	kg/千円	64.6	
34	南さつま農業協同組合	売上高	0.01677	kg/千円	63.8	
35	株式会社ムーミー	売上高	0.06441	kg/千円	63.5	●食品廃棄物を少しでも減らすため、作りすぎを控え、ロスの低減にも取り組んでいる。
36	株式会社京王ストア	売上高	0.01602	kg/千円	63.3	
37	株式会社マミーマーケット	売上高	0.02807	kg/千円	62.9	●年1回再生利用の委託先の見学会の実施。
38	いわて生活協同組合	売上高	0.01471	kg/千円	62.1	
39	株式会社スーパーナショナル	売上高	0.01928	kg/千円	61.5	
40	生活協同組合ひろしま	売上高	0.04169	kg/千円	61.2	
41	ハーベスト株式会社	売上高	0.05573	kg/千円	61.1	●回収した弁当容器の洗浄前に生ゴミと割り箸等の分別作業を実施。 ●社内報や社内ミーティング時に繰り返しPR。
42	株式会社パワーズフジミ	売上高	0.02669	kg/千円	60.7	
43	マックスバリュ中部株式会社	売上高	0.01718	kg/千円	60.4	●再生利用の委託先の視察を実施ISO14001の取り組みの中で、発生抑制およびリサイクルの拡大を目標としている。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成20年度実績
業種	各種食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
44	株式会社エコス	売上高	0.03020	kg/千円	59.5	●再生利用事業計画申請中。 ●飼料化の為の食品循環資源回収店舗数の拡大。 ●食品循環資源分別マニュアルの再構築と教育強化による回収量のアップ。
45	株式会社マスダ	売上高	0.03642	kg/千円	59.3	●食品循環資源分別マニュアルの再構築と教育強化による回収量の向上。
46	株式会社クリエイト	売上高	0.05225	kg/千円	58.3	●自社5店舗の、食品残渣（イカ・ホタテ巨大魚の内蔵以外）は、自社堆肥工場にて、熟成・発酵し有機質資源とし、堆肥にて販売する。
47	株式会社シンナゴヤトレード	売上高	0.02861	kg/千円	57.2	
48	株式会社スズキヤ	売上高	0.01960	kg/千円	57.0	
49	名古屋勤労市民生活協同組合	売上高	0.03114	kg/千円	56.9	●店舗の惣菜で菜種油を使用し、その廃食油をバイオディーゼル燃料にして配達車両の燃料に使用。（「菜の花プロジェクト」）
50	株式会社ヤマナカ	売上高	0.02502	kg/千円	55.3	
51	株式会社マイヤ	売上高	0.03780	kg/千円	54.1	●店内の必要箇所全てに、食品廃棄物及びその他の廃棄物の分別表を掲示。
52	株式会社関西スーパーマーケット	売上高	0.02585	kg/千円	53.5	●平成21年6月現在、弊社店舗バックヤードから排出される「野菜くず」のリサイクルを検討中であります。
53	生活協同組合コープみやざき	売上高	0.03450	kg/千円	53.5	
54	株式会社カワマツ	食品部門売上高	0.02754	kg/千円	53.0	●弊社社員に月1回食品廃棄物の減量への取り組み勉強会を実施。 ●業務用生ゴミ処理機導入の検討。
55	北雄ラッキー株式会社	売上高	0.03402	kg/千円	53.0	●担当者によるリサイクル工場の見学を実施し、食品廃棄物の発生抑制、分別の啓蒙を実施しました。
56	生活協同組合コープあいづ	売上高	0.01885	kg/千円	52.9	
57	紀南農業協同組合	売上高	0.03875	kg/千円	52.5	
58	株式会社丸大	売上高	0.05042	kg/千円	51.7	●会議等の啓蒙活動
59	株式会社ウオロク	売上高	0.03251	kg/千円	51.1	
60	株式会社三味	売上高	0.04084	kg/千円	51.1	
61	株式会社富士屋	売上高	0.05172	kg/千円	51.1	
62	株式会社クイーンズ伊勢丹	売上高	0.02686	kg/千円	51.0	
63	株式会社カスミ	売上高	0.03321	kg/千円	50.5	●生ごみリサイクル実施店舗の拡大。
64	株式会社マルマン	売上高	0.06000	kg/千円	50.3	
65	株式会社光洋	売上高	0.07334	kg/千円	49.1	●食品リサイクル法の勉強会の実施年1回のリサイクル施設の視察実施。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成20年度実績
業種	各種食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
66	株式会社主婦の店	売上高	0.02591	kg/千円	49.0	●店内必要箇所全てに食品廃棄物及びその他廃棄物分別表を掲示する。
67	株式会社中央フード	売上高	0.02486	kg/千円	49.0	●分別収集の徹底。
68	いばらきコープ生活協同組合	売上高	0.04268	kg/千円	48.7	●コープ水戸店において、生ゴミ処理機の適正運用のため、「コープ水戸店廃棄物分別・排出手順」の教育を行った。その後、力量評価を行い、理解度、実施度を把握した。
69	株式会社京阪百貨店	売上高	0.03176	kg/千円	48.7	
70	みやぎ生活協同組合	売上高	0.04396	kg/千円	48.3	
71	有限会社なりざわ	売上高	0.18391	kg/千円	48.0	
72	株式会社山彦	売上高	0.02863	kg/千円	47.9	●本年度（21年度）から野菜くずの堆肥化を目指し、試験的に1店舗において、1次処理を行っている。
73	マックスバリュ東北株式会社	売上高	0.02279	kg/千円	47.8	
74	株式会社ツルヤ	売上高	0.02552	kg/千円	47.5	●作業室において再生利用できるもの、できないものの分別を行い、店舗集積場において混合しないよう指導。また、集積場においては再生利用専用の分別ボックスを設置。
75	ユニー株式会社	売上高	0.03583	kg/千円	47.3	●お客様を招待し年に8回、再生利用の委託先や農場の見学。 ●野菜の収穫体験を実施。 ●年1回環境関連事業者による再生利用委託先の見学会を実施。 ●新規店舗の開店時には、弊社およびテナント従業員に対し食品廃棄物の分別教育を実施。
76	株式会社エブリイ	売上高	0.03080	kg/千円	47.2	●魚のアラと廃食油は、再生利用を行なっている。
77	株式会社パレ	売上高	0.03452	kg/千円	47.2	●平成21年度食廃油再利用の取組として、バイオディーゼル燃料化へ可能な委託先と取引開始します。
78	株式会社ハローデイ	売上高	0.04826	kg/千円	46.9	
79	京都生活協同組合	売上高	0.00975	kg/千円	46.9	
80	株式会社ヒダカヤ	売上高	0.04746	kg/千円	46.7	●弊社店長会議において、食品リサイクル法の学習会を行い、食品廃棄物減量策を話し合いました。
81	株式会社小田原百貨店	売上高	0.01812	kg/千円	46.5	●店内の必要箇所すべてに食品廃棄物及びその他の廃棄物の分別表を掲示。 ●月1回食品廃棄物研修を実施。年複数回委託先を見学。
82	富士シティオ株式会社	売上高	0.03074	kg/千円	45.5	●ごみ分別品目一覧表（分別マニュアル）を作成し店舗従業員に配布。
83	株式会社大阪屋ショップ	売上高	0.02201	kg/千円	45.2	

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成20年度実績
業種	食肉小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社人形町今半	売上高	0.03695	kg/千円	79.5	●環境セミナー等に参加。リサイクル施設の見学会に参加。
2	相栄フーズ株式会社	売上高	0.00960	kg/千円	70.8	●廃油を減らす為、フライヤーにマイナスイオン発生装置を装着。
3	株式会社平田牧場	売上高	0.06693	kg/千円	50.2	

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成20年度実績
業種	鮮魚小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社カネトモ	売上高	0.00346	kg/千円	100.0	
2	株式会社丸和狐塚商店	売上高	0.15108	kg/千円	100.0	
3	株式会社魚楽	売上高	0.13951	kg/千円	100.0	
4	株式会社兼高	売上高	0.04474	kg/千円	100.0	
5	株式会社森田水産	売上高	0.05996	kg/千円	100.0	
6	株式会社鮮魚河瀬	売上高	0.24000	kg/千円	100.0	
7	中村屋鮮魚販売株式会社	売上高	0.20505	kg/千円	100.0	
8	有限会社魚吉	売上高	0.10452	kg/千円	100.0	
9	相栄フーズ株式会社	売上高	0.09440	kg/千円	98.2	●廃油を減らす為、フライヤーにマイナスイオン発生装置を着装。
10	株式会社マツモト	売上高	0.09130	kg/千円	98.0	
11	株式会社鈴木水産	売上高	0.06039	kg/千円	93.0	
12	株式会社清次郎	売上高	0.08917	kg/千円	50.4	

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成20年度実績
業種	菓子・パン小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	文明堂製菓株式会社	売上高	0.02861	kg/千円	77.3	●昨年までは廃棄していた規格外品（形くずれ）を、特定の直営店にて廉価販売を行っており相当量の廃棄量削減を達成しました。
2	株式会社札幌パリ	売上高	0.29898	kg/千円	58.0	●従業員への分別徹底の説明強化。
3	株式会社中村屋	売上高	0.00636	kg/千円	55.2	
4	株式会社虎屋	売上高	0.04327	kg/千円	51.7	●2009年2月1日より、練り羊羹について、賞味期限を9ヶ月から12ヶ月に改定した。 ●更に、『賞味期限後1年間食べる事ができる』旨の表示を商品箱全面に掲載した。 ●食品として安全なうちは、お客様に捨てずに食べていただく事が、弊社としても一番の喜びであり、こうした社会へのメッセージを今後も発信していく。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成20年度実績
業種	その他の飲食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社なかむら食品	原材料数量	42.00315	kg/俵	100.0	
2	有限会社平安商店	売上高	1.22219	kg/千円	100.0	●年1回再生利用委託先工場の見学。
3	相栄フーズ株式会社	売上高	0.05770	kg/千円	80.5	●廃油を減らす為、フライヤーにマイナスイオン発生装置を着装。
4	株式会社NECライベックス	売上高	0.00102	kg/千円	68.8	●毎月、生ごみの削減実績を会議において報告。
5	清水商事株式会社	小売部門売上	0.02799	kg/千円	59.5	●収集時に飼料・肥料の製造者毎に食品残渣を分別し、従業員の意識向上と原料の有効利用をはかった。
6	紀南農業協同組合	売上高	0.03111	kg/千円	48.3	
7	株式会社伊藤組	売上高	0.08680	kg/千円	46.5	
8	ミニストップ株式会社	売上高	0.03572	kg/千円	46.2	●2008年4月より千葉県のアリタホックサイエンスが肥育する豚肉を購入し、メンチカツに加工し、お弁当に利用するリサイクルループを関東地区にて構築継続中。